

学校跡地利活用地元説明会質疑応答

村君小学校

利活用の全般について

Q：跡地利用について地域は関心があると思う。第二保育所と村君小学校を一体として考えるのはどうか。

A：村君小学校の強みを生かし、地域に根差した利活用ができるのが理想と考えている。第二保育所も同時に進めていかななくてはならないと考えている。セットで活用できるかはわからないが、同時に進めていければと考えている。

Q：企業の公募と聞いたが、公募の方法についてどのように考えているか。

A：個別計画を年内に策定、並行して企業の進出見通しの調査を進める。また、ニーズや地域の状況を踏まえながら、どのような条件を付けるかを固めながら2月から3月に公募の準備をし、4月に公募したいと考えている。細かい部分については今後検討していく。

Q：公募条件に従業員の一定数が地域に居住すると入れるのはどうか。

A：雇用や住民数の増加につながればと考える。しかしながら、条件が多いと企業参入の幅が狭くなるので、バランスを考えていきたい。

Q：3月の閉校をもって、学校の敷地に入れなくなってしまうのか。体育館、校庭の貸し出しなど企業が決まるまでの間に対応していただけるか。

A：企業が決定次第使用できなくなる見込みである。それまでの間の取り扱いについては検討する。その他、団体と活動に支障のないように個別に調整する。

地域住民の意向把握について

Q：12月の個別計画の策定までに時間がないが、住民の意向を踏まえるとなると期間が短いのでは。

A：目標として年内としているが、決まらない場合、先送りもあり得る。4月以降の跡地の活用が決まらず、空き状態となってしまうのを避けるため、なるべく早く決めていきたい。

Q：民間企業ありきであるように感じる。１２月に計画を決めるのは期間が短いと感じる。もう少し余裕をもって考えていただきたい。

A：市としても、住民説明会を今回開催した中で、生の声をいただいた。今後、ご意見等あれば財政課や企業誘致推進課へご連絡いただければ検討したい。今いただいた意見についても持ち帰り検討したい。